

償却資産申告書の書き方 (例)

第二十六号様式 (提出用)

令和 7 年度
償却資産申告書 (償却資産課税台帳)

受付印 (宛先) 津島市長

法人番号又は個人番号を入力してください。

※所有者コード
記入する必要はありません。

1 住所 (ふりがな) 〒460-0008 なごやしなかくさかえ 名古屋市中区栄〇〇丁目〇番〇号
2 氏名 (ふりがな) (株) △△商事 代表取締役 津島 一郎 (屋号) _____

3 個人番号又は法人番号 _____
4 事業種目 織物業 (資本等の金額) (2.5 百万円)
5 事業開始年月 S.54 年 5 月
6 この申告に回答する者の係及び氏名 経理係 津島二郎 (電話 0567-22-〇〇〇〇)
7 税理士等の氏名 ■■会計事務所 津島三郎 (電話 0567-22-□□□□)

8 短縮耐用年数の承認 有・無 無
9 増加償却の届出 有・無 無
10 非課税該当資産 有・無 無
11 課税標準の特例 有・無 無
12 特別償却又は圧縮記帳 有・無 無
13 税務会計上の償却方法 定率法・定額法 定額法
14 青色申告 有・無

15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地 ① 津島市神守町五反田〇番地
② _____
③ _____
16 借入資産 (有・無) 貸主の名称等 (株) □□リース 電話 0567 (22局△△△△)
17 事業所用家屋の所有区分 自己所有 借家

18 備考 (添付書類等) 該当する項目に○をつけて下さい。
① 資産増減あり 2 増減なし 3 該当資産なし
4 廃業・解散・転出等 (年 月 日)

資産の種類	取得 価 額			
	前年前に取得したもの (イ)	前年中に減少したもの (ロ)	前年中に取得したもの (ハ)	(計(イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)
1 構 築 物	1 500 000	0	0	1 500 000
2 機 械 及 び 装 置	3 600 000	100 000	2 300 000	5 800 000
3 船 舶				
4 航 空 機				
5 車 両 及 び 運 搬 機 具				
6 工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	140 000	70 000	330 000	400 000
7 合 計	5 240 000	170 000	2 630 000	7 700 000

資産の種類 1 構 築 物 2 機 械 及 び 装 置 3 船 舶 4 航 空 機 5 車 両 及 び 運 搬 機 具 6 工 具 ・ 器 具 及 び 備 品 7 合 計

※電算処理により申告書を作成される場合は記入してください。

記入する必要はありません。

1. 住所と納税通知書送付先が異なる場合には納税通知書送付先を[]書きで併記してください。
異動があった場合は、「18 備考」欄に変更前のもの及び異動年月日を記入してください。
2. 氏名 令和4年度より押印は不要となりました。

(ロ)「前年中に減少したもの」令和6年1月2日から令和7年1月1日までの間に減少した資産の取得価額を記入してください。
(ハ)「前年中に取得したもの」令和6年1月2日から令和7年1月1日までの間に取得した資産の取得価額を記入してください。

該当する方を○で囲んでください。

1. 「1」の住所と資産所在地が異なる場合
2. 市内に2ヶ所以上、資産を所有する事業所等がある場合
資産所在地を記入してください。

リース資産などの有無について該当する方を○で囲んでください。
借用資産がある場合には、貸主の住所・名称・電話番号等を記入してください。

該当する方を○で囲んでください。

1. 資産の異動について該当する番号を○で囲んでください。
なお、「4」に該当する場合は年月日も記入してください。
2. 添付書類の名称・特記事項等を記入してください。